

H20.7.25 市民委員会主催自治基本条例を考えるフォーラムでの意見

一人の意見で複数項目ある場合は、項目毎としています。

条例骨子案に対する意見

意見	回答(案)
権利のみでなく義務にも触れている事に意義があると思う。	
最終と途中には何事も公開(あらゆる手段で)してほしい。	市民には市政運営に関する情報について知る権利があることから、政策形成過程等を公開することを考えています。
地域コミュニティについての位置付けを明確にしてほしい。	「権利の行使と責任の履行」の中で、地域自らのまちづくりの主体として、地域コミュニティを位置づけるとともに、「協働のパートナーの育成」の中で、地域コミュニティ協議会を支援対象として位置づけ、また、「定義」の中で、地域コミュニティを「地域住民みんなが自主的に参加し、その創意と協力により、住みよい地域社会の構築を共通の目的として構成された集まり」と定めることを考えています。
住民投票のところの話でもっと勉強して欲しかった。間接民主主義を補う制度として直接民主主義の機会を設けておくべきです。 確かに市長・議員は選挙で選ばれるわけだが、選挙のとき問題になっていないことも、問題が浮上してくるからです。4年間すべてを白紙委任しているのではないことを考えるととても大事な制度です。	住民投票については、直接民主主義の機会として必要だと考え検討しています。住民投票には十分気を付けなければならない問題があることも確かです。住民投票が実施できることは規定し、住民投票を実施する上で必要な事項は、別途条例で定めることを考えています。
住民投票の活用には十分注意すべき。	
議会および議員の役割はそのとおり。 議会の発言に対する市民のコメントもあってよい。	議員には市民と対話して、市民の意見を聴く機会を設けることを考えています。
議会のあり方、議員の質、もっとオープンにいつも胸を張って、前も後ろもない質のいい議員達であるようになってほしい。 自分の利益ばかりでなく、全員の議員また市長が今回の基本条例に基づいて進んでほしい。	市議会議員として、市全体の利益を考えて議論して欲しいという思いなど議員への期待を多く盛り込むことを考えています。
議会に対しては、もっとメスを入れるべきです。慣れの議会はダメ。	議会に対しては、ワークショップでも活発な議論等に対する期待が高く、議員の独立性、専門性は尊重しつつ、市民にさらに開かれた議会であるよう求めることを考えています。また、議会が活発な議論を行い、市民の代表としての役割を果たすためには、市民にも議会を見守る責務があるといえます。
議会に対して踏み込んで言及しようとしていることに賛同します。恐れずに戦ってください。 日本の文化に即した民主主義が行使できるようになって欲しいと願います。	
議会に踏み込んだことはすばらしい。	

意見	回答(案)
<p>議会で議論された事案に対し、議員各人の誰が賛成、反対か の意思表示を市報でまめに伝えて欲しい。 次の選挙の参考にしたい。</p>	<p>議員の賛否の表明については、議場等で各人が意志表示をしていますが、議事録には記録されていないのが現状です。議員が報告会等自らの活動を通して、考え方を表明していくことの必要性を考えています。</p>
<p>連携の章は大事だと思う。 在住外国人も含め、多様な市民を想定して行ってほしい。</p>	<p>市単独では解決できないことが増えてきているため、近隣自治体など他の自治体や県、国との連携、協力について考えています。 市民については、「居住するもの 通勤・通学するもの 事業を営み、または活動するもの 関心を持つもの」と定義し、国籍や居住地に関係なく広い範囲とすることを考えています。</p>
<p>条例のリニューアルを担う組織体制を明示することへの対応は？</p>	<p>本条例の推進について、チェック機能が働く推進委員会を設置し、4年を超えない期間ごとに、進捗状況や社会情勢等に適合しているかどうか検討し、必要であれば見直すことを考えています。</p>
<p>市民が市政にもっと関心を持つようにするべき。</p>	<p>市民が市政に関心を持つために、行政、議会の情報公開や説明責任について考えています。</p>
<p>高松市民として、年配の人や女の人、障害者を大事にする社会を推進しやすい自治基本条例に組み込んでもらいたい。</p>	<p>市民参加は権利として、全ての人が持っていることを盛り込むことを考えています。</p>

その他の意見

意見	
ここまで市民の方が行政にメスを入れるために作った自治基本条例，必ず成立してほしい。	
成文化する過程で，せつかく積みあげた新鮮さや貴重性をなくさないでほしい。	
今回のフォーラムに参加できたことをうれしく思います。案内くださった方に感謝します。自治基本条例についてもっと考えていくチャンスも情報交換もどんどんやっていく。一人でも多くの人に参加していただくことを求めます。一人一人が真剣に考える人材を育てるべき。	
非常に各条に委員の方々の苦勞と工夫が伝わった。条例への意図や思いを補足の「解説書」として発行してはどうかと思う。	
市民委員会の提案，基本条例は健全な市民が望んでいることです。しかし，行政，議会，議員にもっと理解をもとめる必要がある。	
高松市独自の自治基本条例の今後が楽しみです。	
委員長さんを中心に将来を見据えた内容で，半年間でよくまとめたと思う。	
考え方はわかったが，今後の具体的なことについては市民に示すべきだ。	
今後もこのような形で市民を巻き込んだ条例にしてほしい。	
市民の議論の場（全コミュニティ）を設ける。（市長が行っているようにして）	
市民の憲法をつくることに意義があります。市民一人一人に呼びかけていくことが大事です。	
もっと判り易い言葉で。回数を増やしてほしい。	
短時間（短期間）の議論でかなり立派なものができていると思いますが，1点ほど，基本条例を制定するために委員会で議論されていることさえ知らない市民が多い中，今回のフォーラムだけで，市民の意見を反映できるか？	
市民の憲法という大事なことをたった半年の10数回程度の議論で案を決定するのは如何なものか？もっと各界，各層の意見を聞くべき。	
市民委員会の設立し，立ち上がっていく状態がよくわかりました。とてもすばらしい。今後の活動頑張ってください。一市民として応援します。	
しっかりとさらに議論を深め，いい形でまとめてください。期待しています。	
自治基本条例が何たるものかを聞き，「市民が市政に参加する手法」であることを知り，また，市民の中にも真剣に市の将来，市のあり方を考え，取り組んでいる人たちがいることも知り，心強くも感じ，勇気を持って「チェンジ！」に向かって，頑張ってください。部分の利益でなく，市全体を考える人，部分が無かったと思います。前向きに頑張ってください。	

意見	
<p>お昼休みの1時間フォーラムというのがよかった。一人でも多くの市民が知る，接点をもてるのが大切だと思います。</p> <p>プレゼンでも話されたように，条例をつくること以上にそのプロセスに意義があるので。</p>	
<p>この場所で公開フォーラムを開催するのは良かったと思います。</p>	
<p>色々な法案，事案が決められていく中で，どこかでわかりやすい経過が知りたいと思いましたので，是非参加できればいいと思いました。これからは，瓦版の愛読者になりたいと思います。</p>	
<p>やはり，もう少し大西市長と市民のコミュニケーションを図るべきだし，高松市の職員（特に50歳以上の人）との対話を進めて欲しいと感じました。</p> <p>対話＝良い市政につながっていくと信じています。</p>	
<p>秘書課の諸君も，今後，高松まつりもありますし，色々なイベントが企画されていますし，こういった機会に，是非，大西市長と市民とのコミュニケーションを図って，良い高松市政をめざして欲しいと思います。</p> <p>市政は簡単なようですが，国政よりも難しいと思います。</p>	
<p>20歳代，30歳代，40歳代，50歳代，60歳代以後の市民の代表者と1ヶ月か2ヶ月に会って対話をして，今後の市役所に対する希望とかしてもらいたいこととかを秘書の方を交えて話してはいかがでしょうか。</p> <p>小学生，中学生の子供達との対話もしてあげて，優しい市長さんとの印象も良いのではないのでしょうか。</p>	